

 **TSUTAYA TOKYO ROPPONGI**
News release

「TSUTAYA」創業20周年。
創業の理念を具現化した、「TSUTAYA=生活提案」のショップを
東京の文化都心、六本木ヒルズに、4月25日(金)にオープン。

全国にTSUTAYAを展開するCCC(カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社、本社:東京都渋谷区 代表取締役社長:増田宗昭)は、4月25日(金)にオープンする六本木ヒルズに、「TSUTAYA TOKYO ROPPONGI」を出店することで森ビル株式会社と正式に合意いたしました。

TSUTAYA TOKYO ROPPONGIは、スターバックス コーヒーと隣接した新しい売り場になっており、店内のソファで本を読みながらコーヒーが飲めるという空間が実現する新しい形のコンセプトショップです。

売り場総面積は隣接するスターバックス コーヒーの店舗とあわせ400坪を超え、初年度会員数は4万5千人を見込んでいます。また総投資額は6億3千万円の予定です。

またアドバイザーメンバーに「BRUTUS」「Tarzan」などを創刊したエディトリアルディレクターの石川次郎氏を、設計プロデュースに渋谷の「SUS」など話題のショップを数々手がけている入川秀人氏を、新しいブランド アイデンティティのディレクションに注目のクリエイティブディレクター佐藤可土和氏を迎え、CCCがこれまでも標榜してきた“生活提案”という理念を具現化するショップを目指します。



住むこと、食べること、旅すること、アートを楽しむこと。
生活の楽しさを広げてくれる、洋書と和書のある本屋さん。
TSUTAYAがやっと実現できた、1Fです。

1階のBOOKフロアには、フード、クッキング、アート、インテリア、トラベル、建築、デザイン、車など、専門性の高い本・雑誌を、洋書もまじえて取り揃えました。こうしたジャンルの本を通じて、「TSUTAYA TOKYO ROPPONGI」は、ライフスタイルに関する情報を提供し、お客様一人ひとりに生活提案をする店であることを目指しています。
今までの「本屋」の概念を超えた提案性・メッセージ性の高い売り場にぜひご注目ください。

コーヒーを飲みながら、好きな本を探す。
買ったばかりの本を読みたいから、エスプレッソを飲む。

これが、Cafe&Book Style Shop - "TSUTAYA TOKYO ROPPONGI"

TSUTAYAの書籍・雑誌売場とスターバックス コーヒー(SB)とが今までにないほど親密に融合した雰囲気を出す1階では、コーヒーを飲みながら本を選ぶ、買ったばかりの本を読みながらゆっくりエスプレッソを楽しむ、お客様のそんなシーンを想定して、店内やテラスの各所にイスやソファをご用意しました。古材とスチールを使いローズウOODの家具を基調とした店内は、N.YのSOHOをイメージし、温かみがありながらも洗練されている東京の新しいライフスタイルを象徴しています。

**観たい映画がある。
聴きたい音楽がある。
TSUTAYAがあるからから人生、楽しい。
2Fは、DVD、CD、VIDEOのSell&Rentalフロア。**

DVD・CDを中心としたパッケージ商品を、販売・レンタルという2つのスタイルで取り扱う2階フロア。

DVD再生機保有率が4割を超える(1)エリアの特性にあわせ、レンタル在庫におけるDVDの比率はオープン時から3割を予定しています。またその時々トレンドにあわせたエンタテインメント関連グッズ・雑貨を積極的にそろえ、様々な角度からエンタテインメントに触れることができる売場を検討中です。

TSUTAYAならではの豊富な品揃えで、高感度なお客様に感動のコンテンツをご提案します。

また都市のライフスタイルにあわせ、深夜4:00まで営業の予定です。

1 CCC調べ

**多くの外国人来店者のために、英語でのサービスも充実。
ギフトを贈りたくなるお店だからこそ、
ラッピングもTSUTAYA TOKYO ROPPONGI スタイル。**

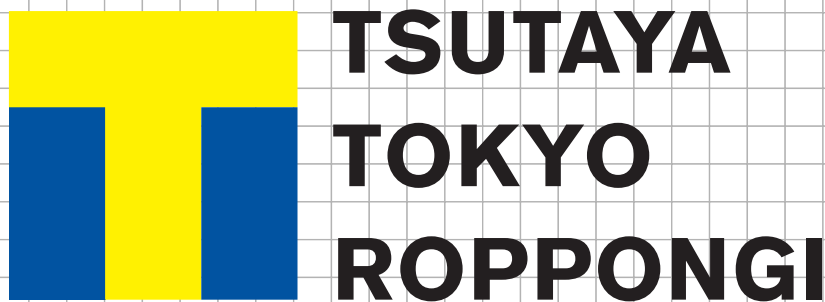
外国人居住者の多いエリアのため、来店者の占める外国人の割合は3割を見込んでいますが、それにあわせて英語の話せるスタッフも充実させました。外国人のお客さまも、不自由なく世界のエンタテインメント・コンテンツを楽しんでいただけるよう売場のインフォメーションやサインなど細かい点にも配慮しています。

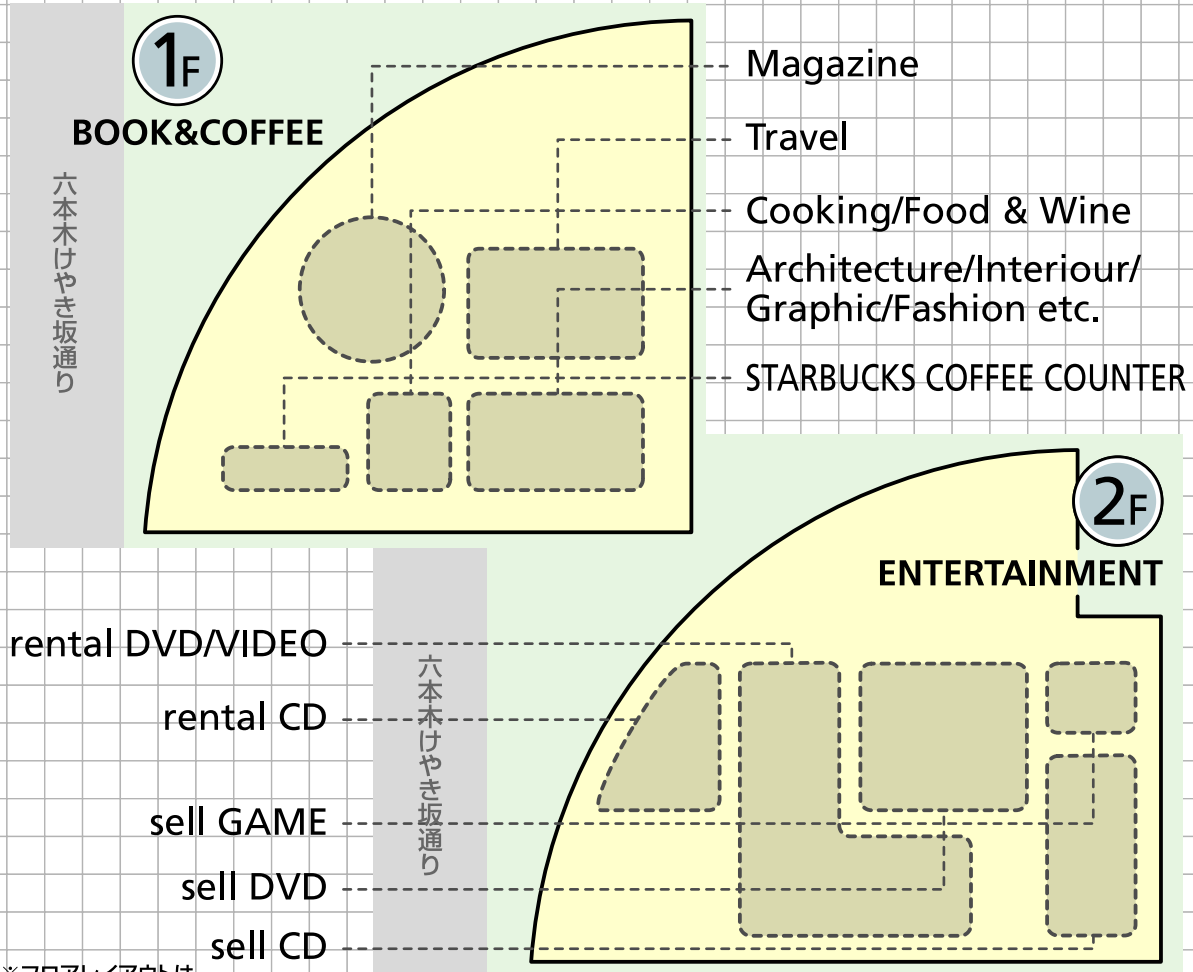
思わずギフトとして誰かに贈りたくなるような本や音楽を多くそろえた店だからこそ、ラッピングもショップブランドロゴをモチーフにした、TSUTAYA TOKYO ROPPONGI スタイル。ラッピングから各種ツールまでトータルにショップブランドロゴを使用し、六本木ヒルズだけのクオリティをご提供します。

理想のTSUTAYA=「TSUTAYA TOKYO ROPPONGI」。
その新しいBRAND IDENTITYのディレクションは、
いま、話題のCREATIVE DIRECTOR、佐藤可士和氏。

CCCがあえて「TSUTAYA TOKYO ROPPONGI」という店名を掲げ、しかも、新しい「ショップブランド」ロゴを採用したのは、六本木ヒルズとその周辺のエリアが、創業以来思い描いてきたTSUTAYAの出店にふさわしい場所であり、既存のTSUTAYAを超えたサービスを提供する店を目指しているからです。また、CCCは、今回の「TSUTAYA TOKYO ROPPONGI」の出店を契機に、さらに、創業の理念を具現化する、次代の新しい「TSUTAYA」の創造にチャレンジする企業であり続けることを伝えたいと考えます。

TSUTAYA=生活提案。この創業の理念を新たにデザインとして伝えるために、CCCは、その具現化を一人のクリエイティブディレクターに託しました。HONDAの「ステップワゴン」、SMAPのアートワークから麒麟ビールの「極生」「生黒」などの商品開発及びクリエイティブディレクションまで、今、話題のクリエイティブディレクター 佐藤可士和氏。佐藤氏のデザイン感性が、TSUTAYAが理想とする「TSUTAYA」のブランドコンセプトとして新しいロゴに込められています。「TSUTAYA TOKYO ROPPONGI」、この新しいショッププロジェクトからCCCの第2創業が始まります。

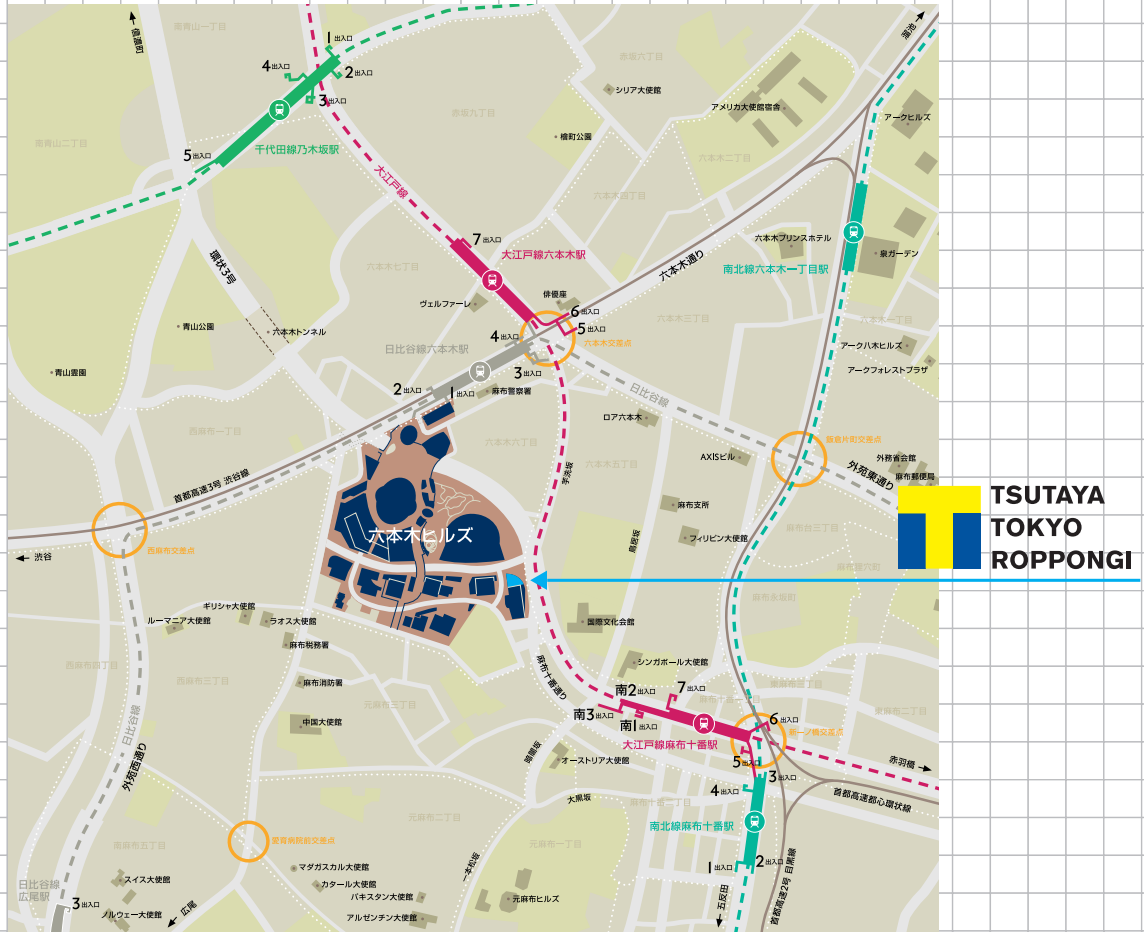




※フロアレイアウトは
変更になる可能性があります。

店舗概要	
店舗名称	TSUTAYA TOKYO ROPPONGI
隣接テナント	スターバックス コーヒー TSUTAYA TOKYO ROPPONGI店
所在地	東京都港区六本木6-11-1六本木ヒルズ 六本木けやき坂通り
売場総面積	隣接するスターバックス コーヒーの店舗とあわせて約400坪
フロア構成	1階:BOOK販売(スターバックス コーヒー店舗と隣接) 2階:DVD・CD販売・レンタル、ゲーム販売
在庫数	BOOK販売・約6万冊/DVD販売・約1万枚/CD販売・約3万枚 DVD・ビデオレンタル・約5万本/CDレンタル・約2万5千枚 ※現在検討中のため、オープン時変更になる可能性があります。
営業時間	午前7:00～深夜4:00
オープン日	2003年4月25日(金)

TSUTAYA TOKYO ROPPONGI ご案内図



各駅からの所要時間

営団地下鉄日比谷線

六本木駅 1番出口より徒歩0分

都営大江戸線

六本木駅 A1番出口より徒歩約4分

麻布十番駅 A3番出口より徒歩約4分

営団地下鉄南北線

麻布十番駅 4番出口より徒歩約7分

営団地下鉄千代田線

乃木坂駅 3番出口より徒歩約8分

本件に関するお問い合わせ先

カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社

社長室広報チーム 担当 / 小堀

TEL:03 - 5424 - 1937

FAX:03 - 5424 - 0589

www.ccc.co.jp

www.tsutaya.co.jp